


令和4年度 研究サマリー

研究会名称	腎不全研究会	
代表者所属	東海大学医学部腎内分泌代謝内科	
代表者氏名	深川 雅史	
研究方法・結果	<p>本研究会は、腎不全の発症と進展の防止を前提とした腎不全病態の解明と新たな治療法の創出を目的として発足いたしました。腎不全の発症や進展のメカニズム、それを防止する治療法の研究、腎不全に伴う合併症の発症機序の解明と治療法の開発、新たな血液浄化療法の開発などが新しい角度から大いに進展することを企図いたしまして、尿毒症病態研究会、腎不全病態治療研究会として活動を続けてまいりました。さらに平成22年度より、これまで蓄積した基盤を引き継ぎ、更に発展させることを目的として腎不全研究会を設立し活動を続けております。</p> <p>令和4年度は、正木崇生先生（広島大学病院腎臓内科）、角田隆俊先生（東海大学附属八王子病院腎内分泌代謝内科）を代表世話人として、第12回年次研究会を開催いたしました。昨年はハイブリッド形式にて行いましたが、よりディスカッションを充実させたいという思いから、完全対面形式にて開催いたしました。</p> <p>*プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定講演「自律神経制御による腎臓病進展抑制メカニズム」 井上 剛 先生（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科内臓機能生理学） ・一般演題 18 題 うち、優秀演題賞として、会長賞 2 題、特別奨励賞 2 題を選出 ・ランチョンセミナー1 題、イブニングセミナー1 題 	
研究成果（論文、学会発表、雑誌掲載等）		